平成27年12月25日

各　位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長　　田中　勝英
東京都中央区日本橋２丁目７番１号

太陽生命　ワークスタイルの変革に向けた取り組み

～本社機能移転と連動したワークスタイル変革への挑戦～

Ｔ＆Ｄ保険グループの太陽生命保険株式会社（社長　田中勝英）は、業務改革プロジェクト「EVOLUTION'15」を推進しております。その一環として取り組んでいる、従業員のワークスタイル変革に関する取り組みについて、お知らせいたします。

太陽生命は、現在、業務効率の向上と業界最高水準のお客様サービスの同時実現をするべく、業務改革プロジェクト「EVOLUTION'15」の取り組みを進めています。

この業務改革プロジェクト「EVOLUTION'15」の一環として、従業員のワークスタイル変革に取り組んでおり、これにより、従業員のワークライフバランスと業務生産性向上の両立、そして、これらの取り組みを基盤として、お客様サービスの更なる充実に従業員の力を結集することを目指しています。

ペーパーレス化やオフィス環境の整備により、これまで作業に充てていた時間を、更なるお客様サービス向上に向けて活用していきます。さらに部署の垣根を越えた多様なコラボレーションにより、これまでに無い新たな価値を創造し、お客様サービスの向上に取り組んでまいります。

当社は平成 27 年 12 月、本社を構えてきた“ゆかりの地”であり、T&D 保険グループ“組成の地”である「日本橋」に本社機能を移転しました。この度の移転をターニングポイントとして実施している従業員のワークスタイル変革に向けて以下の取り組みを行っています。

【ワークスタイル変革に向けた取り組み】

１．　ペーパーレスに関する取組
- 今後、発生する帳票のペーパーレス化（将来に向けたペーパーレス化）
- 紙媒体で保管されている書類等のペーパーレス化（過去帳票のペーパーレス化）
- 迅速な意思決定をするための決裁書類のペーパーレス化

２．　スマートワークを実現するための職場環境の整備
- 部署を横断した多様なコラボレーションを可能とする「会議室・打合わせスペース」の設置
- 迅速で効率的な会議を実現するための全館無線ＬＡＮの設置

今後も、業界最高水準のお客様サービスの実現に向けて、スマートワークの実現を推進し更なるワークスタイル変革に向け、取り組んでまいります。

保険組曲
太陽生命の「くみたて自由な保険」
Best

別紙

【当社が目指す３つのワークスタイルの変革】
①一人ひとりが仕事を通じて成長するワークスタイル
②時間より成果を重視するワークスタイル
③知恵を使って成果を産み出すワークスタイル

1. 新本社移転に向けて実施した取り組み

A．帳票のペーパーレス化

・お客様対応や対外的に必要な紙の帳票を除き、原則、全ての帳票について廃止または電子化によるペーパーレス化を実施。
◇成果：本社帳票・支社帳票のうち約 4,500 帳票について廃止または電子化によるペーパーレス化に順次対応中。

B．保管書類のペーパーレス化

・移転部署の保管書類の約 8 割を削減。
◇成果：移転部署の保管書類約 6,600 箱（段ボール換算）のうち、廃棄や電子化により、約 5,400 箱分を削減。

C．決裁書の電子化

・決裁書の作成・承認行程を電子化することで、決裁承認のため書類回付負担を軽減。
・決裁承認者の時間や所在による制約をなくし、意思決定までの時間を短縮しました。
◇参考：平成 26 年度　年間決裁書起案数　約 5,900 起案

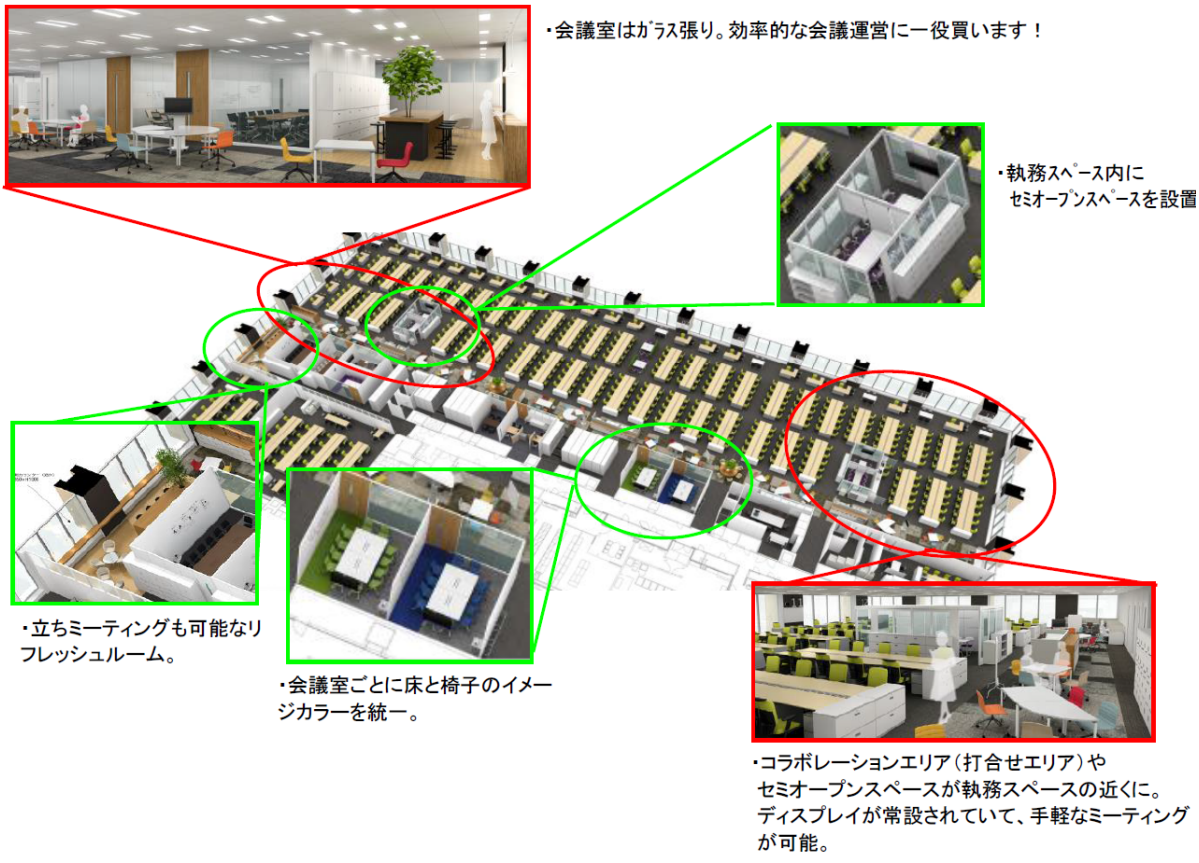
2. ワークスタイル変革に向けて実施した新本社の執務環境整備

新本社移転後のワークスタイル変革をさらに加速させるため、以下の要件から様々な執務環境の整備を実施しました。

・迅速な意思決定
・多様な価値観を持ち寄るコラボレーション
・効率的な作業・資料作成

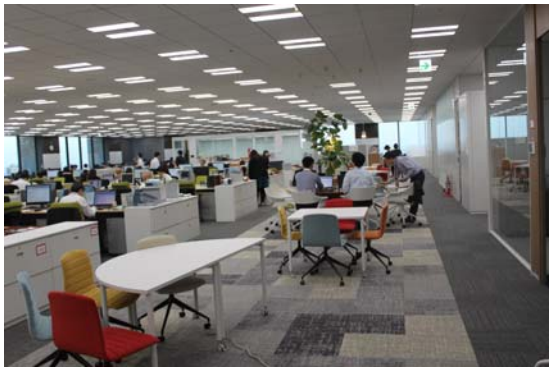
A．オフィスレイアウト等のコンセプト

・フロア入口側に「会議室」、フロア奥側に「執務スペース」、その中間に自由な打ち合わせや協働可能な「コラボレーションエリア（打合せエリア）」を配置。
・どこでもパソコンを活用した業務や情報共有ができるよう全館無線ＬＡＮを設置。
・グループ共同フロア、グループ他社フロアでも、自社の無線ＬＡＮが使用可能。



執務スペースとコラボレーションエリア（打合せエリア）が隣接

会議室はガラス張りで見える化！



B．スマートワークを実現するための環境整備

①「会議室」

・「会議室」は全室、映像機器（プロジェクターまたは大型ディスプレイ）、壁付けホワイトボードを標準設置し、ペーパーレスでスムースな意思決定を促進。

・「執務スペース」にも会議・打合せスペースとして「セミオープンスペース」を準備。

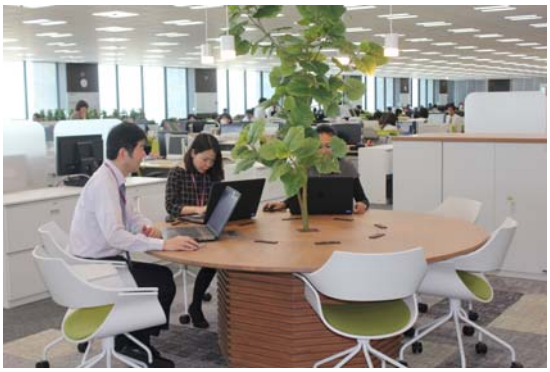
②「コラボレーションエリア（打合せエリア）」・「リフレッシュコーナー」

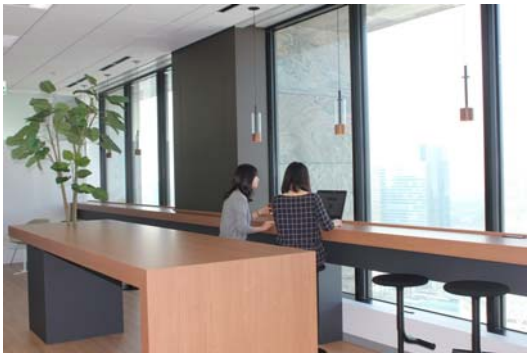
・少人数での自由なアイデア出しや、意見交換、報告、コミュニケーションなどが機動的に実施可能な環境として「コラボレーションエリア（打合せエリア）」・「リフレッシュコーナー」を整備。

・「コラボレーションエリア（打合せエリア）」には、組合せ自在な様々なタイプのテーブルを用意し、必要に応じて移動式のディスプレイやホワイトボードを自由に利用可能。

・「リフレッシュコーナー」にも立ちミーティングができる仕掛けを準備。

・フロア内のいたるところで、自由なコラボレーションやコミュニケーションを促進。





③「業務集中スペース」

・短時間、業務に集中するために、簡易ブース型の「業務集中スペース」を設置。

・内線電話等により業務を中断することなく、資料作成等が可能に。

C．その他

①ＩＣカード制御の複合機

・ペーパーレス化の促進

・移転前に各部署に配置されていたレーザープリンターを原則撤去し、ＩＣカード制御の複合機を限定配置することで印刷環境を制限し、ペーパーレス化を促進。

・移転前に比べてプリンター台数を半減。

②ファイル検索ツールを活用した資料作成

・利用者がアクセス可能なドキュメントファイルを対象に、基盤横断的にキーワードによる一括検索が可能に。

・これにより、ペーパーレスでの会議・打合せや業務効率化を支援。

以　上